



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

- 国際主題 Once More We Stand 心新たに立ち上がる
アジア区主題 Once More We Stand 心新たに立ち上がる
西日本区主題 飛翔たとう ワイズスピリットを胸に 泰然自若の精神で
京都部主題 ワイズにビジョンを、思いやりと共に ~世界のワイズが輪になって~
メネット主題 「愛の心」 ~原点に立ち返って私たちに出来ること~



愛とは、御父の掟に従って歩むことであり、この掟とは、あなたがたが初めから聞いていたように、愛に歩むことです。

ヨハネの手紙第1章6節



「西日本区14期の本格活動の開始」

西日本区理事 仁科保雄

横浜国際大会も無事終焉し、本格的に西日本区全体が始動する時期となりました。7月に始まり国際大会一色に染まっていたが、これからは落ち着いて事業に取り組める最も良い時期となっていました。私たちが主題として掲げた「飛翔たとうワイズスピリットを胸に」を実践するために、西日本区大会の中においても、西日本区理事引き継ぎの所信として、第1番に掲げなければならないことは私たちはワイズのモットーを守ることにあります。そして定められた定款に沿った事業展開をし、交流を促進しワイズメンの認知度を上げていくこと、これがいま私たちに与えられた大切な方向なのです。

西日本区全体のワイズメンズクラブの組織が地にしっかりと根を張り、広げることが大切であります。一般社会からワイズの認知度が低くワイズと云っても怪訝な顔をされ、何のクラブですかと云われているようではメンバーとしてどのように感じられますか？私達は誇りを持ってこのクラブに身を置き活動していますが、こんなことでYMCAをサポートしているクラブと胸を張って言える事が出来るのでしょうか？クラブのメンバー数によっても大きな影響と隔たりを感じますが、メンバーが揃っていたらもっと素晴らしい事業が出来るのにと、口惜しい思いをされたことはないでしょうか。これらを解決するにはやはりメンバー数を増やし、充実した事業展開する事の大切さを知っていただきたいと思えます。

なぜメンバーが減少するのか、皆様には早くから分っておられることと思えます。一番大きな原因はやはり景況でしょう、しかしそれだけでしょうか？これにはクラブの姿勢が大きく関わっています。例会に出席されるメンバーの態度から服装、時間に対する感覚、例会の内容、緊張感ある例会、ゲストスピーカーの招請の持ち方など、京都部は他と比べると大変洗練されていますが、クラブによっては時間さえ守れず服装も平服、忙しいのだから仕方ないなどと例会に対する態度が、もしゲストをお呼びしたとき、たとえ少人数クラブでもきちとした態度で時間を守りしっかりとした例会内容であればゲストに与える印象は大きな違いがあると思えます。考えてみて戴きたいのは、節操のない例会に、たとえゲストでも次回参加しようという気持ちがこみあげてくるのでしょうか。

はっきり申し上げてこれらの守れないクラブは絶対にメンバーも増えませんし減少の一途をたどると思えます。少しでも増やせていけるクラブは必ず原点を熟知されているクラブと考えています。先日クラブを訪問させていただいたときに多数のゲストが出席されていました。危機感に立って京都プリンスクラブの努力を原点を知り尽くした本当のワイズメンズクラブの姿と感激いたしました。ぜひ、これからも多くのゲストにおいでいただき素晴らしいメンバーとなっていただけますようにご努力をお願い申し上げます。

会長主題
**豊かな心を求めて
YMCAと共に**
Restart!
Aim for double

- 会長 森 伸二郎
副会長 三村 良行
小泉 洋
書記 岡西 博司
会計 永濱 貴章

10月例会案内

6日(水)
第一例会
恒例の3クラブ合同例会、今回はグランドプリンスホテルで開催。「一人ミュージカル」のSHIKIの特別ライブです。

20日(水)
第二例会
CSアワー。聴覚障がい児キャンププログラム研究会「マイマイ」の活動報告を通して、今後のCS活動を考える。

例会出席	
9月第1例会	10名
9月第2例会	12名
在籍者数	14名
出席率	92.3%
前回出席修正	

BFポイント	
切手	0pt
現金	0円
累計	0円

ニコニコ	
9月第1例会	14,500円
9月第2例会	0円
累計	27,500円

ファンド	
9月	0円
累計	41,200円

強調
月間

Brotherhood Fund

BFは、世界のワイズメンが同じ条件で参加出来る事業です。使用済み切手の整理作業をしながら国際舞台の夢を語りましょう。

杉浦 英 ファンド事業主任

9月第1例会は、元西日本区理事の森本榮三ワイズをお迎えして、「マザー・テレサの生き方に学ぶ」との演題でお話を伺いました。森本ワイズは、お仕事に関連して政府機関の委員会で委員を務められたことがあり、その際のご縁で1981年4月の「生命の尊厳を考える国際会議」で講演するために来日されていたマザー・テレサが、大阪へ来られる機会に同行されるなど、親しくマザー・テレサと接する機会を得られました。

そして、マザーから直接コルカタ（カルカッタ）の「神の愛の宣教師会」を訪問する許可を得られ、ほとんど留守にされているマザーがたまたまおいでの際にうまく訪問されたそうです。マザーからVIP用の部屋といわれて案内された森本ワイズが見たものは、なんと・・・ここで読むより是非、森本ワイズから直接お聞き下さい。その後も訪問を重ねられ、マザーがお亡くなりになる直前にも訪問してお会いになられたそうです。その際の約束とは・・・ここで読むより是非、森本ワイズから直接お聞き下さい。

森本ワイズは、相当な大金に当たる政府機関の長年の委員報酬を、ポンとマザーに寄付されたそうでなかなかできることではないと思います。4年前プサンの国際大会のとき、現地について何もわからないまま、大会の舞台上でプリンスクラブ一同が「ハカ」の踊りをするとき、「森本榮三・榮三・榮三」（当時西日本区理事をされていた）というようにと、岡西ワイズからご指導いただいた記憶がありますが、こんなにすごい方だったとは知りませんでした。

ゲストスピーカの興味深いお話が聞ける例会ということで、メンバー候補として大勢のゲストの方をご紹介いただきました。また来ていただけるような対応がちゃんとできていたか、自問自答しますと名刺を忘れて渡せなかった点など反省点が目に付きます。今月巻頭記事をご執筆いただきました西日本区理事の仁科保雄様もご出席下さいました。大勢の参加者で楽しい例会を持つことができましたことに感謝致します。



京都ZEROワイズメンズクラブ チャーターナイトに参加して

2010年8月29日
廣井 武司

8月29日、京都部18番目の新しいクラブが誕生しました。京都トゥービークラブのスポンサーで2009年6月以来の明るいニュースが、西日本区そして京都部に舞い降りてきました。高倉英理初代会長が目標とされていた30名の会員でのチャーターにはすこし届かなかったけれども、みごと27名での京都ZEROワイズメンズクラブの船出に心よりエールを贈りたいと思います。

会員獲得にどのクラブも苦労する中で、有言実行見事この日を迎えられたメンバーの顔はみんな生き生きと輝いてみえました。前年度EMC事業主任を受けながら一度も経験することもなかった感動。個人的にはすこし.....

そして噂には聞いていたけれど、わがクラブの西村ワイズのメネットがチャーターメンバーとして参画され活発に行動されていました。プリンスの西村ワイズも、ZEROの西村ワイズに負けないようにプリンスクラブのために力を発揮して！と願いました。

新クラブには高倉会長を含めて5名の女性メンバーがおられます。全国でも近年女性のメンバーが本当に活躍されています。私たちのクラブも会員数をダブルにする取り組みがスタートしています。男女の境なく、視野をひろげてみんなで取り組んでほしいと心から願いました。

いま、少なくなったメンバー一人ひとりがキーマン、そしてニュープリンス創造のために、絆を大切に、みんなの個性を尊重し目標達成のためにがんばりましょう、そんな勇気を得た会でした。

今回プリンスクラブからは森会長、森メネット、岡西ワイズ、西堀ワイズ、西村ワイズ、廣井の6名がお祝いに参加しました。ZEROクラブ、そしてスポンサーされたトゥービークラブのこれからの発展を祈って西日本区からの多くのワイズメンに祝福された伝達式と祝宴は無事お開きとなりました。





9月12日（日曜日）第15回京都部会がリーガロイヤルホテル京都で部長を輩出する京都グローバルクラブのホストで開催された。在京クラブのメンバーが参加するのは当然としても、東日本区から、西日本区の各部クラブのメンバーの参加があり430余名の参加者を数えた。

部会に先立ち、京都部メネット会が開催され、メネット事業主任の方針である瀬戸内海に浮かぶ豊島で戦後の混乱期主として神戸地方で活躍した「貧民街の聖者」キリスト教の牧師であり社会運動家の賀川豊彦の勧めで戦後直ぐに開所した乳児院豊島神愛館館長石原正彦氏の講演があった。石原館長は元京都YMCAに勤務され当クラブの連絡主事として活躍された人である。西日本区のメネット会は募金150万円を集め豊島神愛院に軽自動車を送る計画をしており、募金袋が回され寄付を集めていた。筆者も中学時代に賀川豊彦の講演を聞いたことがある。聴衆である我々中学生は恵まれた生活を感謝しなければならないとインパクトの強い語り口調で話されていたのが記憶に残る。

第一部は式典、フラッグセレモニーでは森会長何故か顔に緊張感を漂わせ登壇。仁科西日本区理事、京都市長からの部会開催の祝辞、京都YMCA総主事の挨拶と続き、阪田部長からは京都部のメンバーが昨年度に比べ減少が目立つ。是非とも会員増強に努めて欲しいと。また例年になく各事業主査が所信表明として3分間のスピーチ。一連のプログラムが滞りなく終わり式典が終わる。式典終了後廊下の隅に大勢の人が一目散に駆けつける場所があり。不思議に思いついてゆくと喫煙所。10月のタバコの値上げを控えしばしの紫煙を楽しんでいるようであった。

第二部に入り基調講演。テーマは「反社会的勢力からワイズメンズクラブ会員を守る特効薬」。京都府警の現職警官から話を聞く。演者は話巧者で役者。怖い話も巧みな語りと演技で聴衆を魅了。現在パトロールカー・白パイや救急車などは赤色灯を点し現場に急行しているが、赤色は心理的に人の感情を高ぶらせる効果をもたらす色で、事故でパトロールカーが集まると、野次馬も集まる結果になる。これを青色灯に変えると人の気持ち（心）を沈静化させ行動を起こすという意欲を減退させる効果があると言う。そのため諸外国のパトロールカーは青色を点けているという。また東京は杉並区のとある住宅地でその昔痴漢が横行し夜の女性の一人歩きができないことがあったので住民が痴漢対策のため街灯の色を青色に変えてからは痴漢の発生率は激減したと紹介があった。

ワイズメンが部屋で反社会的勢力と面談対峙する際は応接室の壁の色や床の色を青色にすると話し合いも有利に展開できるので、壁や床の色を変えるべしと助言があった。私には幸いなことに反社会的勢力との接点を持たないので、青色に関しての検証をする機会がないが、着るものでも青色即ちブルー系統は着る人の気持ちを落ち着かせるので男女共に基本色の一つに青色が含まれているのは前述を実証しているのかもしれない。演者の巧みな話術と演技に引き入れられ、普段聞くこともない反社会的勢力の話に抱腹絶倒。1時間の講演も瞬く間に終わる。「要点：もし反社会的勢力と接点を持つときには必ず110番」気が付くと時間は午後5時。先の講演で笑いすぎお腹も減る。津軽三味線の演奏が空き腹に響き待ちに待った宴会の始まり、始まり。宴たけなわとなると各地から出席のクラブから部会のアピール。初秋の一夜は無事お開きとなる。ホストクラブの皆様ご苦労様でした。



東広島クラブからの報告

あれほど猛暑だったのが嘘のように、彼岸が過ぎたとたん朝晩の涼しいこと、まさに暑さ寒さも彼岸までとよく言ったものです。9月25日に第9回西中国部の部会が福山で開催されました。メネットアワ - は福山城の傍のもと別荘だったというお庭のきれいな福寿会館でおこないました。以前福山に住んでいたことがあります。が全然しりませんでした。

10月はいろいろ行事が続きます。3日にはYMCAのバザ - があります。ワイズとしては毎年餅つきをします。機械ではなく手搗きですからとても美味しく評判よく搗くはしから売り切れます。9～10日は皆さんとお会い出来る酒まつり、楽しみにしています。16日には北海道のじゃがいもの入荷とワイズいそがしです。

東京サンライズクラブからの報告

急に寒くなり身体の方が寒暖の差について行けない昨今。犬達はとても元気になり散歩が楽しみようです。9月は行事が盛りだくさんでした。

18日はサンライズのお散歩例会。玉川上水を散策してきました。19日は「あずさ夢街道あるき・番外編」で長野の姨捨に行ってきた。JR篠ノ井線の姨捨駅に集合し、田毎の月で有名な棚田、観月の寺長楽寺を見物し、善光寺平で一番大きな宿場、蔵の町で有名な稲荷山宿を散策し、稲荷山駅前で打ち上げをして解散しました。森プリンス会長にもご参加頂き、9クラブ19名の参加でした。23日は大雨の中、代々木公園で開催された東京YMCAのチャリティーランで、初めて水餃子の店を出しました。悪天候にもかかわらず無事に100食を完売しました。4時前から始まった打ち上げは9時近くまで飲み続けました。25日～26日は、富士五湖クラブとの合同例会で、富士山五合目標高2300mの佐藤小屋でのBBQパーティーに参加して来ました。

10月に入れば、2日は長野クラブのチャーターナイト、9日からの3連休は西条での3クラブと西中国部合同の交流会が控えています。ワイズ一色の楽しい季節を満喫しています。

YMCA NEWS

私たちは普段小さな子どもや大切な人と一緒に車が通る道を歩く時には、自分が車道側を歩くようにしているのではないのでしょうか。身体に不自由で弱い部分がある人と一緒にいる時には、少しでも護ってあげられる位置に立っているのではないのでしょうか。

弱い人、弱くされた人にあたりまえに思いを寄せて生きることができる、そんな青少年を育てることがYMCAの使命と考えています。そんな彼、彼女たちをサポートすることで私たち自身が多くのことを学び、変えられ次の時代に思いを寄せることができます。

自分自身や家族をはじめ周りの人が、同じように行動や生き方が変えられたこと気づいたときには、思わずうれしくなり顔がほころびます。

YMCAの活動がいつも笑みの絶えないものであり、YMCAいつもが笑い声が聞こえる場所であり続けますよう、これから始まります国際協力募金、クリスマスのプログラムをはじめとしたすべてのプログラムをお憶えいただきますようお願いいたします。

1. 京都YMCA国際協力キャンペーン

今年も10月1日～11月末の期間を京都YMCA国際協力キャンペーンとして国際協力募金を行います。例会にて募金袋を配らせていただきます。どうか皆様方の暖かな心をお待ちしております。

国際協力街頭募金協力をお願い

さて、今年も下記のとおり「国際協力街頭募金」を実施いたします。つきましては貴クラブにおかれましても、メンバーの方々への呼びかけ等積極的にご協力をいただければ幸いです。なお、各クラブで当日ご協力いただけるメンバーを10月23日(土)までにE-mail(kyoto@ymcajapan.org)または申込用紙にて京都YMCA街頭募金事務局にご連絡くださいますようお願い申し上げます。

日時 2010年11月7日(日) 12:00 京都YMCA三条本館に集合 12:45 各地点へ移動開始 13:00～14:45 街頭募金(三条河原町・三条大橋・四条河原町・四条烏丸・京都駅等) 15:30 募金集計終了後、解散

雨天決行 警報の出る可能性のある場合の実施については当日午前10時に判断します。天候不順の場合は事務局にお問い合わせください。当日昼食を済ませてご参加ください。

2. ウィンタープログラム受付開始

今年も最高の冬をYMCAですごしませんか。スキーキャンプ、デイキャンプ、鉄棒・とびばこが好きになる教室を開きます。お友達をお誘いの上、ぜひご参加ください。

スキーキャンプ・デイキャンプ

受付 会員優先11月4日(木)～9日(火)午前10時～午後6時 お電話にて受け付けます。電話(075)231-4388 期間中Eメール・FAXでも受け付けます。

E-mail: campmoushikomi@kyotoymca.or.jp

FAX (075)251-0970 詳しくは <http://www.kyotoymca.or.jp>

3. 英会話 秋期募集のお知らせ

「秋期コース」10月開講 只今生徒募集中!! 初級から上級まで自分の英語力にあったレベルで、とにかく話せるようになりたい方へ、お知り合いの方でご興味のある方がいらっしゃいましたら、是非お勧めください。

中学生英会話・高校生英会話 後期編入生募集(中学2年生は募集なし) 中学生英会話 2010年10月14日(木)～2011年3月18日(金)

高校生英会話 2010年10月15日(金)～2011年3月18日(金) 幼児(年中・年長)・小学生クラス有り

成人英会話 秋期新入生募集
スタンダードコース 2010年10月12日(火)～2011年3月14日(月)

スキルアップコース 2010年10月15日(金)～2011年3月11日(金)

通訳基礎コース 2010年10月16日(土)～2011年3月12日(土)

プライベート&スペシャルプライベートレッスン随時受付中

他ビジネスコミュニケーションコース・英検二次面接対策講座クラス有りお問合せ・お申込みは 京都YMCA SCHOOL (075)255-3287

<http://www.kyotoymca.or.jp/language/>

4. リトセン・オートムフェスタ

森の中で美味しいお店がお待ちしています。都会の雑踏を離れて、ご家族やお友達と秋の自然をお楽しみください。子どもも大人も楽しめるゲームや催しもあります。

日時 11月14日(日) 場所 京都YMCAリトリートセンター 電話(0774)24-3838 入場料 チケットをお求めください。大人(中学生以上)2,000円・小学生1,000円・幼児無料
チケットのお求め・お問合せは 京都YMCA 電話(075)231-4388まで

今月のスケジュール

10月

6日(水)	第一例会 3クラブ合同例会 グランドプリンスホテル
20日(水)	第二例会 CSアワー グランドプリンスホテル
22日(金)	三役会 会長宅
24日(日)	じゃがいもファン
27日(水)	役員会 京都YMCA

役員会報告

<承認された議案>

京都部ワイズデーに代えて、学園祭に参加協力する

10月第一例会登録費 ゲスト5千円・メネット&コメント3.5千円とする

10月第二例会を役員会からCSアワーに変更する